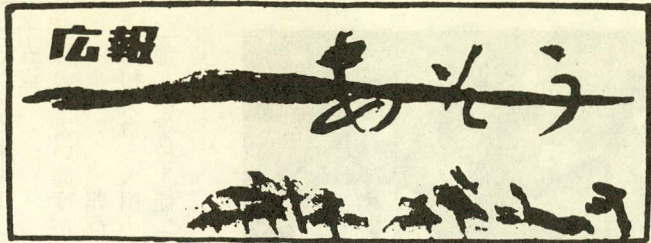


人口	8,952人
男	9,124人
女	18,076人
世帯数	4,134戸



麻生町1561-9 麻生町役場
電話 ② 0811 (代) 麻生 幸印
発行所 麻生 幸印
印刷所 麻生 幸印

10月のメモ

1日	献血
5日	教育委員会
8日	固定資産評価審査委員
9日	畜意まつり
10日	体育の日 町民体育祭
11日	消防操法競技大会
18日	町民親善球技大会
20日	農業委員会総会

第三回定例町議会

教育委員に 小沼義晴氏

一般会計補正予算ほか議決

昭和五十六年第三回定例町議会が九月二十四日開かれ、教育委員の任命について、昭和五十六年度麻生町一般会計補正予算、昭和五十六年度麻生町簡易水道事業特別会計補正予算の三議案が議決され、請願審査二件、一般質問も行なわれました。

〔議案第39号〕
教育委員会委員の任命について。



小沼義晴氏

〔議案第40号〕
昭和五十六年度麻生町一般会計補正予算
一般会計の歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ二千三百四十八万四千円を減額し、歳入歳出それぞれ二十九億六千九百四十五万二千円とするものである。

〔議案第41号〕
昭和五十六年度麻生町簡易水道事業特別会計補正予算

〔請願第5号〕
「金融の分野における官業のあり方に関する懇談会」報告書の早期実現を求める意見書提出に関する請願。
この請願については、特別委員会に付託し、審議することになりました。

〔請願第6号〕
農地の固定資産税に関する請願
この請願については、総務委員会に付託し、審議することになりました。

転作

目標面積を達成

青刈などの協力で一〇〇・一％

水田利用再編対策事業による転作等の実施率は、六月末日で、八〇％で町の目標面積三一・九・三haに対し六五haの面積が不足しておりました。

この割当面積が達成されませんと、国県の補助事業をはじめ、すべての農業行政に多大の支障が生じるため、特に七月十五日から二十日までを青刈実施指定日として協力をお願いしましたが、まだ面積が三五haほど足りませんでした。

来年からは

早期に転作計画を

又、町議会議員・農業委員、農業委員、区長・農

A 議員 水田利用再編対策事業の実施につき、①地区別にはバラツキがあるが来年度の対応について、②青刈を前提とした計画はすべきでないと思うが、③本年度を反省の上で来年度の具体的な案があるか、
委員会や一般質問での要望がなかなか実現されないようだが、
町長 食糧管理制度を維持するためにどうしても転作は避けられない問題である。実施率の低い地区は説明会等を十分に行ない、計画の段階から早期にPRをして、協力をお願いしていきたい。

青刈を前提とした転作計画は考えていない。何か稲にかわる収益性の良い作物がないか研究している所です。
委員会等の要望事項については一部に財政的問題でなかなか思うように行かない点もあるかと思いますが、今後とも十分尊重して対処していきたい。

経済課長 来年は転作面積の割当および町の奨励金について、集落単位・農家組合単位等で考えていきたい。
又、青刈でなく転作をするよう指導してきたところですが、麻生町の水田が転作するに最適な土地が少なく、他作物を誘導するにも土地条件の整備が必要であり、転作するにも作物がないため青刈の希望が多かった。農協や、農業改良普及所では土地に応じた転作物を研究しているところだ。

B 議員 無届転用農地の面積の把握と今後の対策について。
来年度の転作で互助方式を取り入れる考えはないか。
経済課長 無届転用農地の面積がどの位あるか不明ですが、農業委員会では事あるごとに農業委員さんに調査をお願いしています。

一般質問

水田利用再編対策事業での青刈による目標達成は本すじではないと思う。又、青刈に対する奨励金の優遇は、当初の転作計画に協力してくれた人に対し公平を欠くと思うので次年度は考慮してほしい。
大農家も飯米農家も一律二割の割当は平等とはいえないかと思ふ。

現在の道路中では車社会に適した道路とは言えず、抜本的見直しをして道路拡中及び新設計画を図ってほしい。
町職員の言動が新聞等で報道されたが、これを契機に職員の綱紀粛正を強く要望したい。

国道三五五号線のカスミストアー前に信号機が設置されたが、交通渋滞にもなるし、公道と公道を結ぶ場所以外に一企業の店と駐車場の出入りのために設置することは問題である。信号機設置について事前に町に相談があったのか。

町長 都市計画法の用途地域の見直しはおおむね五年毎に行なわれ、今年度は見直し調査の予算をとって準備をしている。尚用途地域の指定は虫くしい状態に乱開発されるのを防止していると思う。

助役 基本的には人口二万四千人を想定して用途地域の指定がなされている。発展を阻害するから指定を除外して自由にするという事はむづかしい。指定は個人の自由を束縛するが、環境の保持の効果はあったと思うし、住民のためになつていいると思われ。総合計画については、企画課で土地利用あるいは振興計画について構想をねつたものがあるので議会に図る機会があるかと思ふ。

経済課長 青刈は来年度はなるべくしない。青刈の助成金は本年度限りとする。転作の定着化したもの、飯米農家については来年度は考慮したい。

建設課長 道路については多額の建設費がかかり、町独自で新設・改良をすることは財政的にむずかしく、国・県の補助を受けて実施したい。これにはいろいろ条件がありすべて補助を受けるとはいかないし、また、地権者の協力がないと実現できない問題である。

これからは、調査・計画・



実施という段階をふんだ計画をもって道路行政の抜本的な見直しの方向で進んで行きたい。
町長 道路の拡張は私も賛成であるが、やはり地権者の協力が必要である。
職員は飲酒運転は、課長会議等で十分注意してきたところであるが、今後共厳重に注意し二度と起らないようにしたい。
信号機を設置するについて町に相談はなかった。警察・公安委員会・カスミストアーへ話しをしてみたい。

「赤い羽根」共同募金運動

赤い羽根で親しまれている国民助け合い共同募金運動が、10月1日から行なわれています。恵まれない方々のためみなさんのご協力をお願いします。

第5回 公民館まつり

- ◆10月30日(金)～11月3日(木)
美術展・健康サロン・陶芸展
木目込人形展・公民館の足跡
- ◆10月31日(土)
音楽発表会・茶会
- ◆11月1日(日)
文化講演会・4H祭・軽食コーナー

青少年健全育成の

標語審査結果を発表

優秀作を標語塔へ掲示

青少年育成町民会議と麻生ライオンスクラブの主催により行なわれた標語募集にはたくさんの方の応募があり、審査の結果次のおり優秀賞が決定されました。この標語は役場前の標語塔に掲示されます。

一部 小学校児童(応募数六十五点)

父母のあまい態度が
非行生む
高村典令(太田小六年)

二部 中学校生徒(応募数二十点)

もう一度みつめ直そう
わたしの心
深沢泰子(麻生中三年)

三部 一般(応募数二八二点)

よその子と言わずに
愛の手の声
南沢常吉(自由業)

京都市伏見区淀本町八



昨年奉納された「かぐら」

石神の「かぐら」は、部落のほぼ中央にある熊野神社の例祭、祇園祭に奉納されてきたものです。

以前は旧暦の六月二十三日に約1kmほど離れた祇園場に御飯殿を建て、そこで演芸会と共に行なわれていたが昭和三十三年ころの新生活運動により祭礼日も十一月二十三日になり、その後この祭りも中断されてきました。

昭和五十三年より、伝統の郷土の芸能であるかぐらを奉納しようとなり演芸会とともに熊野神社の境内で行なわれるようになりました。区長さんはじめ地元有志の皆さんが郷土芸能「かぐら」保存のため毎週日曜日の夜部落公民館に集り練習をしております。今年もりっぱな「かぐら」が奉納されることと思えます。

石神のかぐら

ふるさとめぐり

麻の広場

秋晴れの中

町民歩け

走ろう大会

皆さんも自分の山や庭木の松が枯れてしまつたら、残っている松を守るためにも次のことを是非実行して下さい。

葉の色が全体的に黄変し始めたなら鹿行地方総合事務所農林課に連絡し、マツノザイセンチュウによるものかどうか判定してもらい、マツノザイセンチュウによるものとわかつたら早目に切り倒して焼いてしまふか、有機りん系油剤等の薬(スミバーク下等)を樹全体に十分散布して下さい。

なお、防除の相談は、役場経済課か、鹿行地方総合事務所農林課へ相談して下さい。

麻生町教育委員会と茨城県教育委員会の主催により、町民歩け走ろう大会が、九月二十三日、麻生第一中学校を中心に行なわれました。

小学生から高齢者まで約百五十名が麻生第一中学校から蔵川白浜方面へ3kmと6kmのコースに分かれ歩いたり走ったりしました。

各人の運動の経験・学年により、コースが選ばれ、親子



運動の基本ですが、現在の車社会の影響でこのように体を動かすことが少なくなっているため、今回の大会は有意義であったと思います。

ジュニア

テニスクラブ

団員募集中

スポーツ少年団麻生町ジュニアテニスクラブでは、団員を募集しています。小学校四年生から中学生まで男女を問いません。毎週水曜日午後五時から七時まで公民館体育室で練習をします。楽しいレクリエーションもあります。

申込みと問合せは
椿和道(電話②一〇七四六)へどうぞ。

俳句

増水の橋渡り来る毛見の衆
気のみまに牡丹の根分けして楽し
牡丹根分け風の中よりやゝの声

短歌

ぬばたまの闇に鳴りいし風鈴の
音韻々と今日につながる
もの言わぬ英霊に感謝す終戦の
忘れ得ぬ日を思いあらたにか
わきたる地にほそりたつサルビヤ
が
血のにじむさまに咲き初めむとす

俚謡

有りしあの日を偲んで泣いた
今朝も供える菊の花
家事を素早くかたづけすんで
散歩がてらの買い出しへ
さわる無花果朝露受けて
秋が伝わる指の先

交通事故の

無料相談

交通事故でお困りの方、あなたの立場にたつて専門の相談員が親切に交通事故の無料相談に応じております。

日時
毎週月曜日(土曜日)午前九時三十分から午後四時三十分まで(土曜日は正午まで)

相談所
水戸市南町三二四一五七七
水戸セントラルビル四階 水戸自動車保険請求相談センター
(電話三三二一六二九三)

五七年版農業日誌

予約受付中!

○特徴 最新の農林漁業の動きを統計で具体的に解説し、季節に応じた新しい農業技術・経営と生活改善など読んですぐ役立つ記事でいっぱいです。主な内容は、経営記録、家計簿、経営参考資料などです。

○価格 千三百四十円

○申込方法 ご希望の方は、十一月七日までに役場企画課光課へお申し込み下さい。

白帆荘の

大会議室完成

六月より改築工事の進められてきた白帆荘の大会議室が完成し、十月三日より使用されています。工費は四千万五百万円ほどで、結婚式等の被褥宴会場として利用できるよ

戸籍の窓口

おめでとございます
出生者 世帯主 住所

高野	宮本	折笠	平野	深沢	小倉	大堀	死亡者
マツ73利一	なつ78勤	トメ71多一	三男49	忠59	照63市之助	梢1淳	世帯主
功0喜七郎	小島並	矢掛	麻生	富田	富田	富田	住所
高	高	高	高	高	高	高	住所